

かけるくん

StarBoard®

ユーザーガイド

このたびは“かけるくん”をご購入いただき誠にありがとうございます。

本ユーザーガイドは、製品を使い始めるために必要な取り扱い方法を記しています。
記載されている内容をご理解の上正しく運用し、本製品を末永くご使用いただければ幸いです。
本製品をご使用になる前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解し、指示に従ってください。
本ユーザーガイドは、いつでも参照できるよう、手近な所に大切に保管してください。
動画ガイド (YouTube) も別途ご用意しておりますので、合わせてご活用ください。

動画で Check!
 YouTube



SAKAWA

目 次

P3 お断り / 免責事項

P4 安全上のご注意

準備・設定

P7 同梱品の確認

P8 起動方法 / 終了方法

P9 製品外観（ボタン・端子説明・リモコン）

P11 本体設定（ネットワーク設定）

P12 本体設定（言語設定）

P13 本体設定（キーボード設定）

P15 本体設定（日付時刻設定）

P16 Bluetooth 機器の接続方法

アプリ

P17 内蔵アプリ一覧

P18 サイドバー（クイックソース・タスクビュー）

ホワイトボードマーカーで書く

P19 ホワイトボードマーカーで書く①

P20 ホワイトボードマーカーで書く②Note モード

P21 ホワイトボードマーカーで書く③SKW モード

SBS ノート

P23 手書きペンアプリ SBS Note_①書く

P24 手書きペンアプリ SBS Note_②図形・画像挿入

目 次

P25 手書きペンアプリ SBS Note_③便利な使い方

P26 手書きペンアプリ SBS Note_④保存・共有

接続方法・便利な機能

P27 有線接続 / 入力切替

P28 無線接続について

P29 無線接続（準備）

P30 無線接続（設定）

P31 無線接続 _Windows・ChromeOS の場合

P32 無線接続 _Mac/iOS・Android の場合

P33 ファイル管理

P35 コントロールパネル

P36 セキュリティー / 権限設定

P37 カスタムボタン登録

P38 サイドボタン登録

その他

P39 アップデート（OTA 更新）

P40 メンテナンスについて

P41 トラブルシューティング

P43 Q&A

P44 製品仕様

お断り / 免責事項

お断り

本ユーザーガイドの内容の一部、または全部を無断で複製、または転載することは禁止されています。

本ユーザーガイドの内容については、予告なしに変更することがあります。

本ユーザーガイドの内容については万全を期しておりますが、万一ご不明な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。

本ユーザーガイドに掲載されている画像または文章は、実際の製品と異なることがあります。本製品を運用した結果もしくは運用できなかった結果、またはその他製品に関連した結果について、株式会社サカワは一切の責任を負いません。

本製品は日本国内での使用に限定されています。

本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

免責事項

株式会社サカワは、本ユーザーガイドに記載された内容に関して、明示、黙示の保証責任を負いません。また、特定の使用目的に対する保証、商品価値、及び適合性に対しても、一切保証いたしません。本ユーザーガイドに記載された株式会社サカワの製品は、全て現状のままで販売 または利用許諾されているものです。本製品の使用や使用不能から生じる付随的な損害（利益の損失、必要な情報の損失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。

株式会社サカワは、本ユーザーガイドに対する改訂と、この内容に関する変更を、いかなる人にも通知の義務なしに行う権利を保有します。

安全上のご注意

安全上のご注意

設置・ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しく使用してください。

誤った取扱いをされますと、死亡や重傷などの重大事故につながる可能性があります。

図記号の意味

	この記号は、注意（警告を含む）を促すことを表しています
	この記号は、してはいけないことを表しています
	この記号は、しなければならないことを表しています

	警告	人が死亡したり、重大な損害を受ける可能性がある内容を示しています
	本体のカバーを開けたり、改造したりしないでください 本ユーザーガイドに記されていない調整や修理、改造などは行わないでください けがや故障の原因となります	
	直射日光の当たる場所や、高温となる場所で保管または使用しないでください 本体が高温となり、火災や故障の原因となります	
	本製品の上に物を置いたり、近くに液体を置かないでください 感電、けがや故障の原因となります	
	本体の通気口をふさがないでください 本体が高温となり、火災や故障の原因となります	
	電源ケーブルを束ねたり、タコ足配線で使用したりしないでください ケーブルが高温になって火災や故障の原因となります	
	本製品に同梱されている電源ケーブルは、本製品の専用品です 他の機器に使用しないでください 本製品以外に使用すると、思わぬ事故や故障の原因となります	
	塵または埃の多い場所で使用しないでください 本体内部に塵や埃が堆積し、火災や故障の原因となります	
	雷が鳴り始めたら使用を中止し、コンセントからプラグを抜いてください 火災や故障の原因となります	
	長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください 火災や故障の原因となります	
	本製品を使用する時は、必ずアースを接続してください 火災や故障の原因となります	

図記号の意味

 警告	人が死亡したり、重大な損害を受ける可能性がある内容を示しています
	発煙、異臭、異音が発生した場合は、すぐに使用を中止し、主電源を切った後、コンセントから電源ケーブルを抜いてください そのまま使用すると火災や故障の原因となります
	引火性ガスや腐食性ガスがあるところに設置しないでください 火災や故障の原因となります
	異物（クリップなど）を本体内部に入れないでください 火災や故障の原因となります

 注意	人が負傷したり、物が破損する可能性がある内容を示しています
	静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に身近な金属に手を触れて、身体の静電気を除去してください 静電気は、故障の原因となります
	壁掛けや移動式スタンドへの設置は、工事専門業者にご依頼ください 設置に不備があると、落下や転倒などにより、けがや故障の原因となります
	本製品の周囲で子供を遊ばせないでください 重量物のため、転倒など思わぬ事故の原因となります
	本製品は平坦な壁（床）に設置してください 凹凸のある壁（床）に設置すると、落下や転倒などにより、けがや故障の原因となります
	移動する際は、本体に接続されているケーブルをすべて抜いてください 本体やケーブルが破損する原因となります
	移動する際は、坂道や段差等は避けてください 転倒や落下などにより、けがや故障の原因となります
	コンセントに接続されたプラグに埃または塵が堆積しないように掃除してください 火災や故障の原因となります
	本製品の温度が高い状態で、周囲の温度を下げた場合、内部が結露することがあります その状態での使用は避けてください 火災や故障の原因となります 本体の電源を切り、時間をおくことで結露を除去することがあります

通知	財産に関わる損害（人身損害以外）を引き起こす可能性がある内容を示しています
!	本製品は屋内専用品です 屋外や直射日光の当たる場所は避けてください

通知	財産に関わる損害（人身損害以外）を引き起こす可能性がある内容を示しています
⊘	画面周囲の LED カバーに汚れや傷が付かないようにしてください タッチ動作が不安定になったり、動作しなかったりする原因となります
⊘	USB ケーブルは延長して使用しないでください タッチ動作が不安定になったり、動作しなかったりする原因となります
⊘	各ケーブルの抜き差しは、プラグを持って行ってください ケーブルの破損や断線の原因となります
⊘	高電圧線や動力源の近くに設置しないでください 本製品が妨害を受け、誤動作の原因となることがあります
!	本製品を廃棄する場合は、各地域の法令や条例に従い産業廃棄物として取り扱い、お客様にて廃棄してください
⊘	本製品を振動や衝撃が加わる場所に設置しないでください 振動や衝撃により故障の原因となります
⊘	画面を先のとがったものや固いもので押さないでください キズや破損の原因となります
⊘	画面をたたかないでください キズや破損の原因となります
!	電池は新品かつ同じ種類の物を使用してください 新旧の電池を一緒に使ったり、種類が違うものを一緒に使ったりすると、液漏れによる汚損や故障の原因となります

同梱品の確認

同梱品一覧

- ・ リモートコントロールユニット ※1
- ・ スタイラスペン ※2
- ・ 伸縮式スタイラスペン
- ・ 電源ケーブル ※3
- ・ USB ケーブル
- ・ HDMI ケーブル



※1 リモコン用電池は付属していません。単四電池 × 2 本を別途ご用意ください。

※2 スタイラスペン本体に描画色変更機能はついていません。

※3 本製品に同梱されている電源ケーブルは、本製品の専用品です。他の機器に使用しないでください。

別途ご準備をお願いします

「かけるくん」は表面のガラスに特殊な加工を施した、ホワイトボードマーカーで直接書ける電子黒板です。本体にはマーカー等は付属していませんので、別途ご用意ください。

- ・ ホワイトボード用マーカー
- ・ ホワイトボード用イレーザ



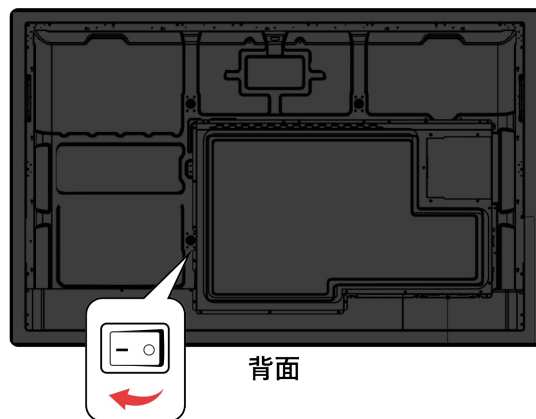
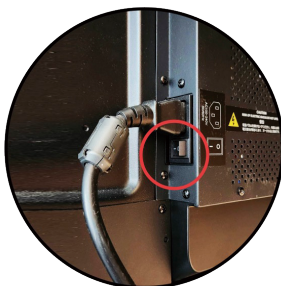
※右画像の KOKUYO ヨコミエールは直液カートリッジ式のホワイトボード用マーカーです。

使い始めから終わりまで濃くはっきりと書けるためオススメのマーカーです。かけるくんとも相性がいいです。

起動方法 / 終了方法

1、主電源を入れる

本体背面（電源ケーブル差し込み口下側）にある主電源を「入」にします。



2、電源を入れる

本体前面  ボタン、またはリモコンの  で[入/切]します。

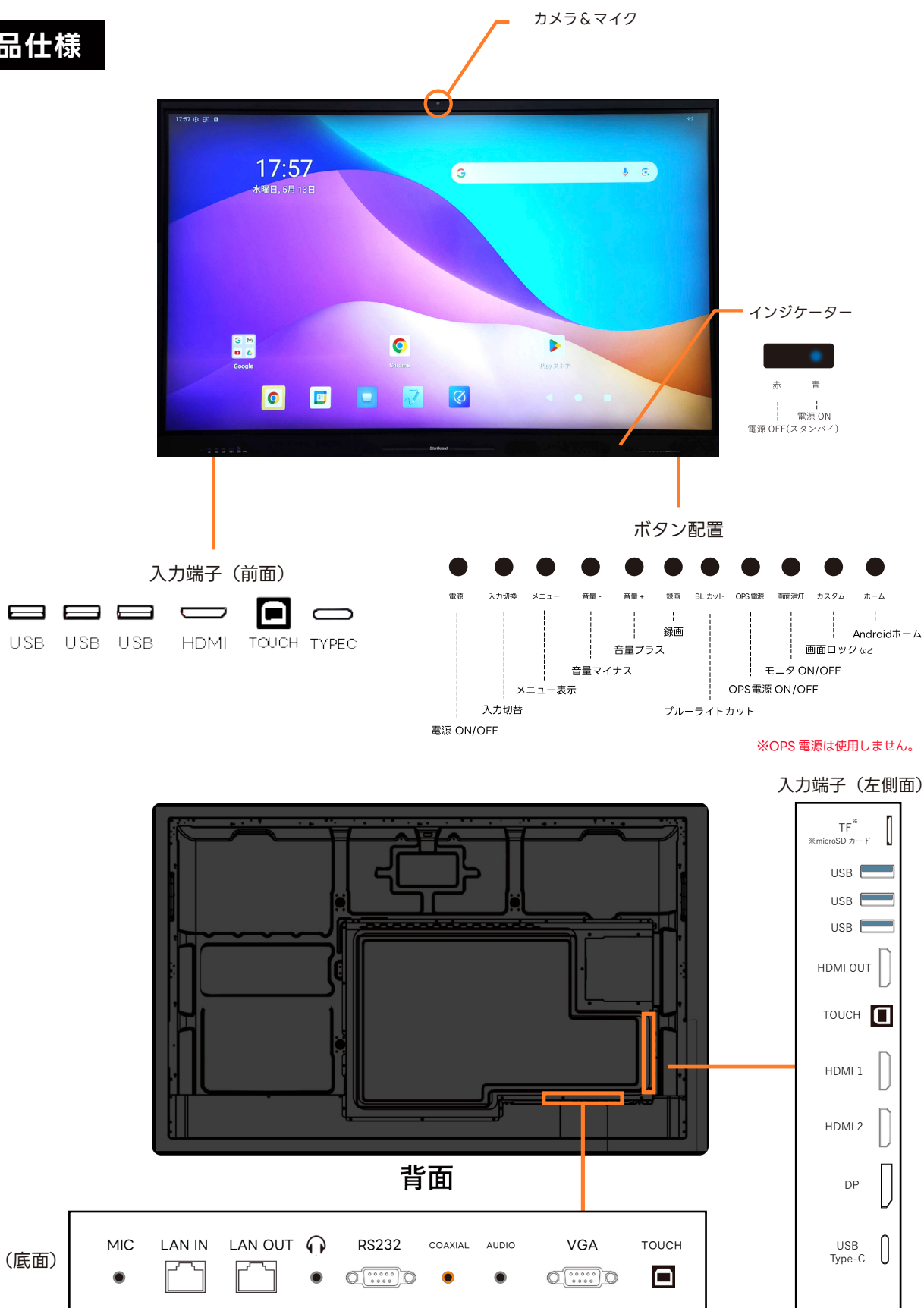


注意

- ・主電源を入にしたまま、電源ケーブルを抜き差ししないでください。
- ・濡れた手などで、主電源を操作しないでください。

製品外観（ボタン・端子）

製品仕様



※OPS 電源は使用しません。

リモコン

リモコン操作ガイド



 . . . 電源を ON/OFF

 . . . 音声を消音

P.MODE . . . 画像モードを切り替え

A.MODE . . . 音声モードを切り替え

DISPLAY . . . 表示モードを切り替え

SOURCE . . . 入力ソースの切り替え

MENU . . . 本体設定メニューを表示

OK . . . 決定

▲/◀/▶/▼ . . . 選択を上下左右に移動

SCREEN . . . 画面情報の表示

EXIT(終了) . . . 設定メニューやアプリを終了/戻る

HOME . . . Android HOME を表示

VOL +/- . . . 音量を上げ/下げ

CH +/- . . . チャンネル変更 (TV チューナー搭載時)

⏮ ⏭ . . . 前へ/次へ

⏮ ⏭ . . . 早戻し/早送り

⏮ ⏭ . . . 再生/一時停止/停止

 . . . スクリーンショットを撮影

 . . . 画面オフ (音声のみにする)

LOCK . . . 画面タッチと本体ボタンを無効にする。

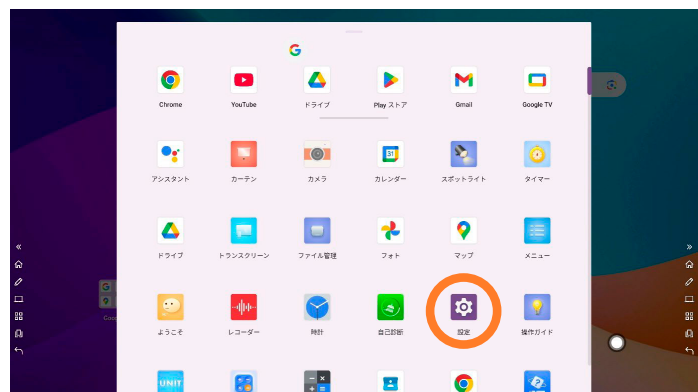
FREEZE . . . 画面を一時停止する

本体設定（ネットワーク設定）

ネットワーク設定方法



ホーム画面より上にスワイプし「設定」を開きます。



Wi-Fi もしくは有線 LAN を使用しインターネットにつなぐことができます。

【有線 LAN で接続する場合】

(1) 電子黒板本体に有線 LAN をつなぐ

※電子黒板背面にあります

(2) 電子黒板を再起動し画面下部に

「有線接続完了」が表示

【Wi-Fi で接続する場合】

(1) 設定 TOP 画面から [インターネット] を開く

(2) Wi-Fi を ON にする

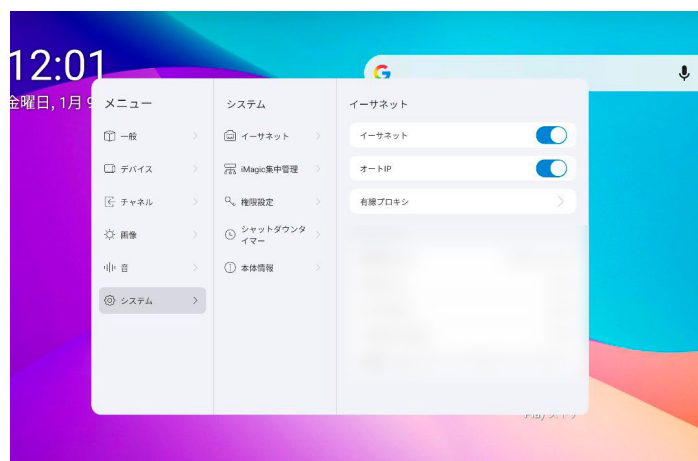
(3) 接続するネットワークを選択

(4) パスワードを入力し、[接続] を押す



「メニュー」アプリを開き、「システム」の「イーサネット」を開くことで各種情報や IP の設定ができます。

設定トップ画面



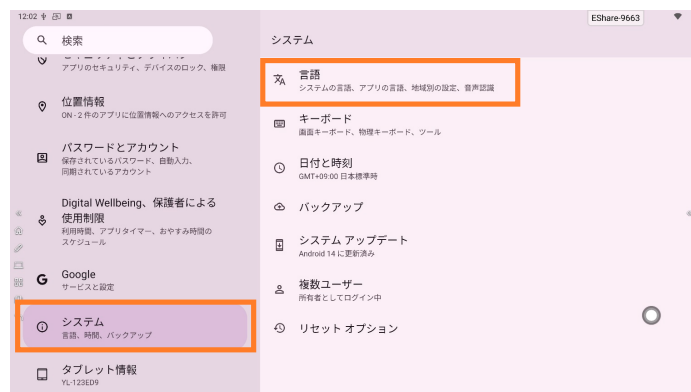
本体設定（言語設定）

言語設定



ホーム画面より上にスワイプし「設定」を開きます。

1_[システム]をタッチ



2_[言語]をタッチ



3_[システムの言語]をタッチ

現在の言語設定の確認および言語の切替ができます。



本体設定（キーボード設定）

キーボード設定

ホーム画面より上にスワイプし「設定」を開きます。

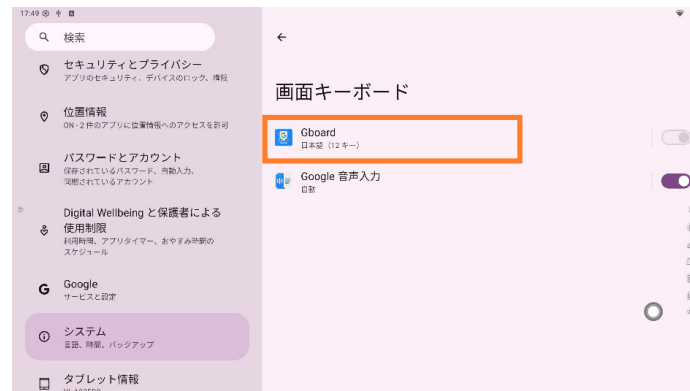
1_[システム]をタッチ



2_[キーボード]をタッチ

3_[Gboard]をタッチし、[言語]を タッチ

4_[QWERTY]を選択し[完了]をタッチ

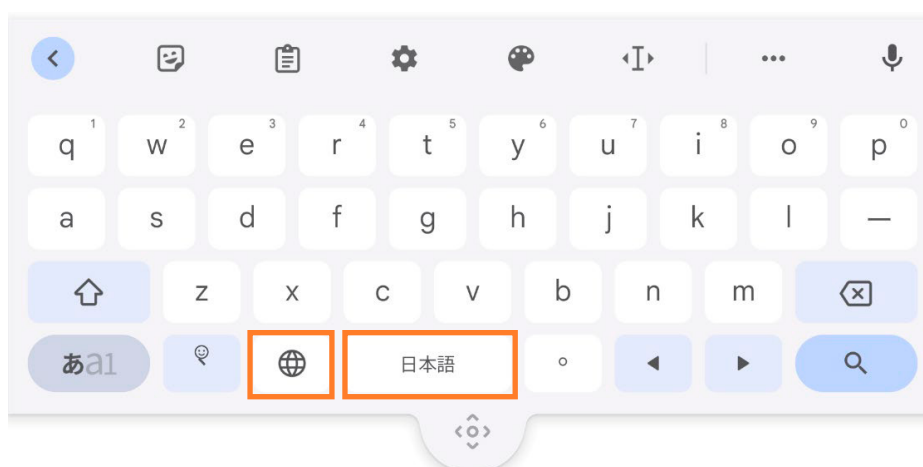


本体設定（キーボード設定）

キーボード設定

< 追加した言語・キーボードレイアウトの切り替え >

言語・キーボードレイアウトを変更する場合「」又は「Space 長押し」で変更できます。



「1 2 キー」に変更した場合は↓のレイアウトになります。

使いやすい設定をお試しください。



本体設定（日付時刻設定）

日付と時刻設定



ホーム画面より上にスワイプし「設定」を開きます。

インターネットに接続すると現在の日付と時刻を自動取得します。

インターネット未接続時は現在の時間を手動で設定してください。

※タイムゾーンが「日本標準時 GMT+09:00」であることを確認してください



Bluetooth 機器の接続方法

接続設定



ホーム画面より上にスワイプし「設定」を開きます。

1 _[接続設定]→[新しいデバイスとペア設定]

2 _[デバイス] をタッチ

※事前にかけるくんの Bluetooth が ON になっているかご確認ください。

※例として Bluetooth スピーカーを接続します。接続したいデバイスも Bluetooth を ON にしペアリングモードにすると、「接続可能なデバイス」に表示されます。

3 _[ペア設定する] をタッチし接続完了

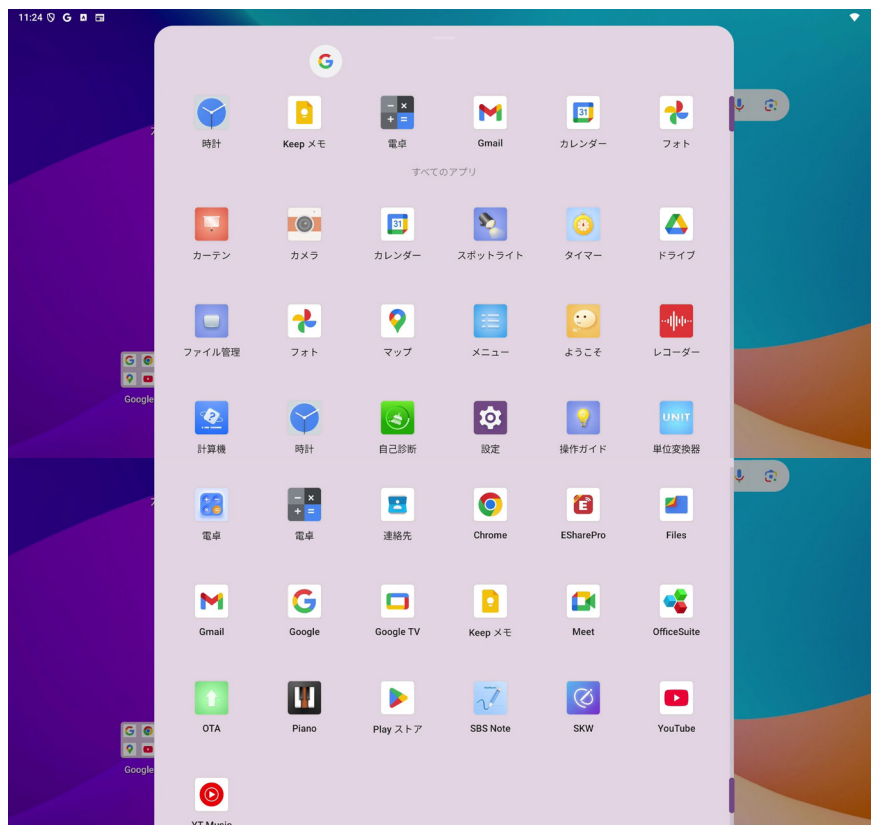
※Bluetooth 接続を解除または削除したい場合は、右図の設定アイコンをタッチし、「接続解除」または「削除」をタッチしてください。



内蔵アプリ一覧

内蔵アプリ一覧

ホーム画面より上にスワイプするとアプリが表示されます（設定→アプリでも確認可能）
よく使うアプリはホーム画面にショートカットを追加できます（ドックは最大5個）



POINT



アプリアイコン長押しで、ドックやホーム画面にドラッグ&ドロップすれば追加できます。

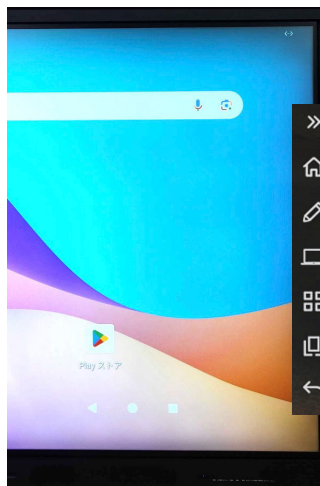


ドック

サイドバー（クイックソース・タスクビュー）

サイドバーとは？

画面両サイドのサイドバーはワンタッチでホーム画面に戻ったり、コントロールパネルを開いたり、タスク管理などが可能です



- » ← サイドバー 表示 非表示
- 🏠 ← ホーム
- 📝 ← Noteモードを起動 (P.21参照)
- 📺 ← クイックソース (下図参照)
- 🔧 ← コントロールパネル (P.35参照)
- 📁 ← タスクビュー (下図参照)
- ← ← 戻る

クイックソースとは？

現映像入力元をワンタッチで切り替える機能です。

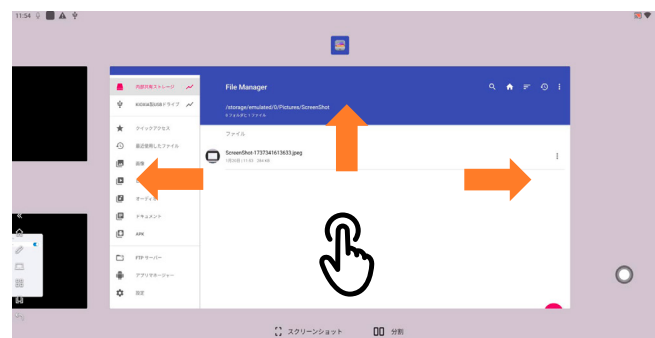
前面左下にある端子（HDMI 3）に iPad や PC を有線接続し手軽に切替たい場合は、右図のように、メニュー _ チャネル _ クイックソース _ HDMI 3 をお選び下さい。



タスクビューとは？

現在開いているすべてのアプリやウィンドウを表示します。アクティブになっている画面中央に表示されているアプリをタッチしながらスライドすることで以下の操作が行えます。

- 上スライド：アプリを閉じる
- 左右スライド：アプリを切り替える
- タッチ：アプリを立ち上げる



ホワイトボードマーカーで書く①

ホワイトボードマーカーで書く方法（ホワイトボードアプリを使用しない時）

「LOCK」ボタンを使用して、画面をロックし、ホワイトボードマーカーで直接書き込むことができます。

※LOCK なしでも書き込めますが、画面をタッチしてしまいます

1_ カスタムまたはリモコンの LOCK ボタンを押す（右図参照）

「LOCK」ボタンを押すと、電子黒板の操作にロックがかかります

2_ ホワイトボードマーカーで書き込む

ロック中は、一般的なホワイトボードマーカーを使って画面に直接書き込みが可能です。タッチ操作は無効化されています。



3_LOCK ボタンをもう一度押す

書き込みを終了したら、もう一度「LOCK」ボタンを押してロックを解除します。

画面タッチ可能な通常の電子黒板操作に戻ります。



LOCK



注意

- ・ ロック中は電子黒板の通常操作（スクロール・拡大縮小・アプリ起動など）ができなくなります。
- ・ 書き込んだ内容は消去するまで残ります。イレーサーまたは乾いた布で消去できます。

ホワイトボードマーカーで書く②

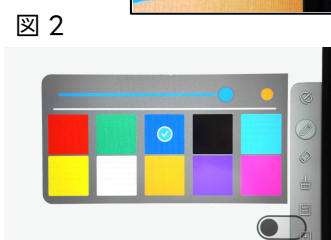
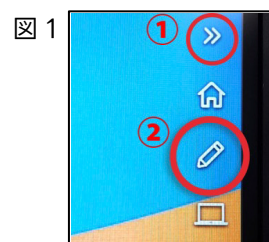
Note モード（投影画面をスクショ&瞬時にマーカーで書く）

画面サイドのペンマークを押すと投影画面を瞬時にスクリーンショット&ノート化が可能。
背景画像とアナログで書き込んだものをデータ保存することができます。

1_ サイドボタンのペンマークで起動（図1 参照）

①画面をタッチし『>>』をタッチするとサイドメニューが表示。

②ペンマークをタッチすると Note モードが起動。



2_ ホワイトボードマーカーで書き込む

③ペンカスタムで、デジタル保存するペンの色や太さを選ぶ（図2 参照）

④Note モードを押して、ホワイトボードマーカーで書き込む（図3 参照）



3_ マーカーで書いた板書データを保存

板書データを保存する場合、図3の保存ボタンをタッチし、
保存先を選び「決定」をタッチすると、背景とマーカーで書いた板書が
保存されます。

Note モード _ サイドボタン _ 補足



転送

SBS ノートへ画像として転送



共有

板書データを QR で共有できます

ホワイトボードマーカで書く③

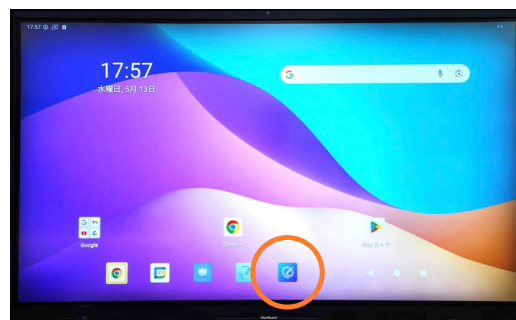
ホワイトボードモード（SKW モード）について



ホワイトボードモードアプリ（SKW）を使うと、画面がホワイトボードのような白背景になり
ホワイトボードマーカで直接書き込んだデータが保存できます。

1_ ホワイトボードモード起動

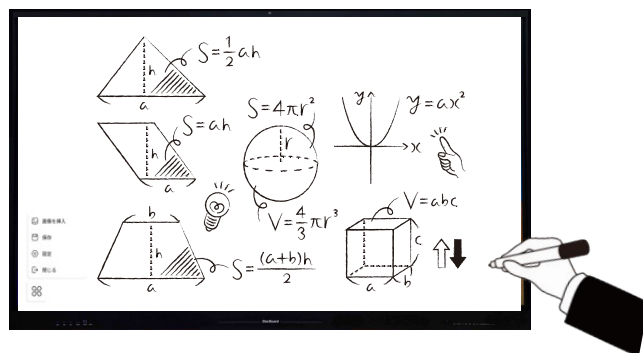
フロント右下のカスタムボタンを押すとアプリが起動し
画面がホワイトボードのような白背景に変わる。
※SKW アプリのアイコンタッチでも可



2_ ホワイトボードマーカで書き込む

市販のホワイトボードマーカで自由に書き込めます。

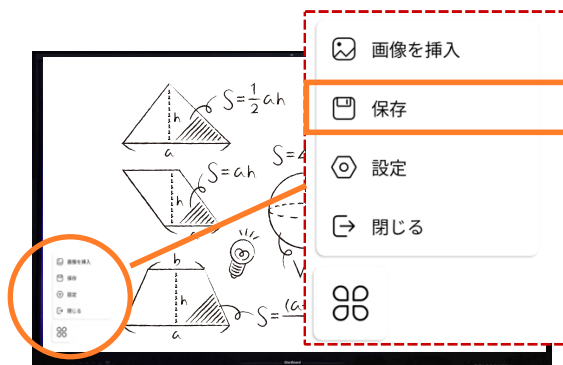
※文字も線も保存可能です
※保存形式はjpg 形式となります
※カスタムボタン長押しでアプリ終了



3_ マーカーで書いた板書データを保存

左下のアイコンをタッチ→メニュー起動→
保存  を選び、保存先を選択し「決定」

保存したデータを確認する場合は、
ホーム画面→ファイル管理→画像 または、
ホーム画面→ファイル管理→
「SKW フォルダ」→「PiC ファイル」



ホワイトボードモード（SKW アプリ） その他の機能

画像を挿入

メニューから画像を挿入→ファイルを選択→「確認」→任意の画像が画面に挿入できます。



カスタム背景 / 色 / 明るさ

ホワイトボードモードアプリ（SKW）では、背景色を変更可能です。時間割やカレンダーなどお好みの画像をカスタム背景として設定できます。



お好みの画像や図を設定する際は 3840 × 2160px の解像度にしてください。

ペン色カスタムや明るさレベルも調整可能です



手書きペンアプリ SBS Note_①書く

手書きペンアプリ SBS Note について

かけるくんには手書きペンアプリ SBS Note が搭載されています。
ホワイトボード機能に加え、表示画面をキャプチャーし、書き込みを行う機能があります。
電子黒板に提示した様々な資料や画面に書き込みを行うことができます。

SBS Note



をタッチし起動

①**シングルペン**：指またはスタイラスペンで書き込みます（下図①）
授業に合わせてペンの種類や太さ、色をカスタムできます。



手書きペン：文字や線などを自由に書き込みができます。



テキストペン（AI）：手書き文字を自動成形できます。



ふでペン：筆ペンを模した書き込みができます。



ポインターペン：文字や画像を指し示すことができます。



マーカーペン：マーカーを引くことができます。

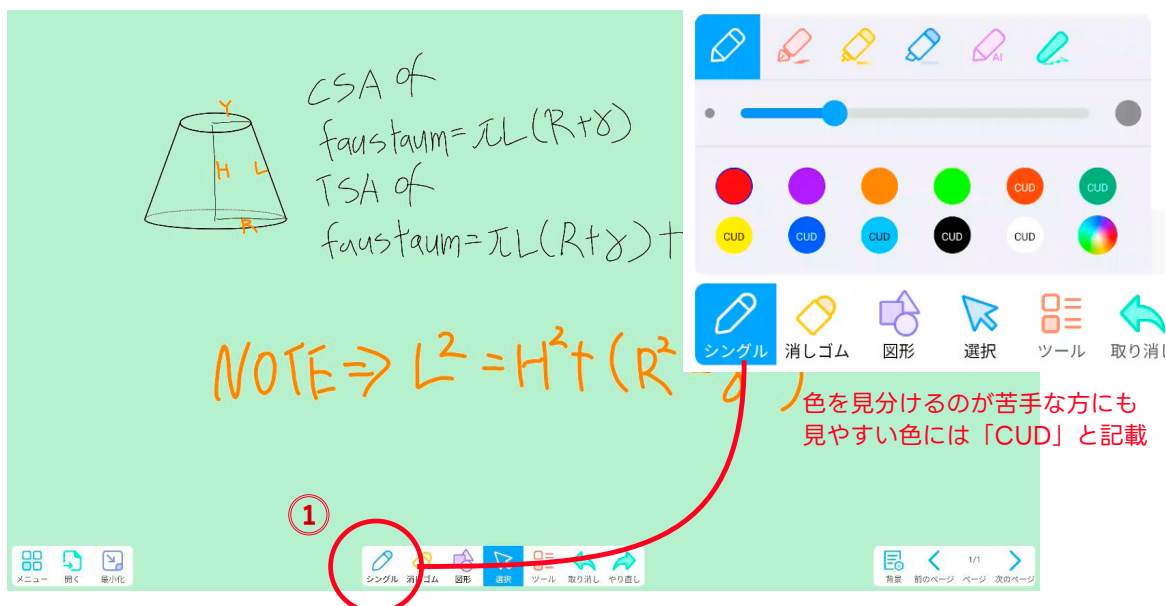


チョークペン：チョークを模した書き込みができます。

POINT



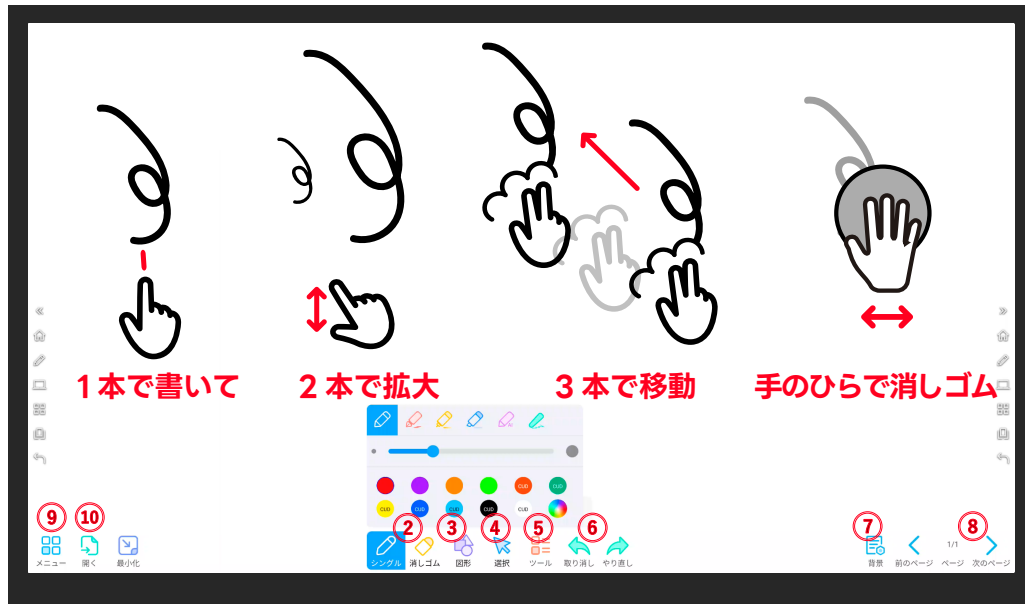
マルチペン：シングルペンのアイコンを長押しで切替可能。
（最大20点まで同時に書くことができます）



SBS Note_②図形・画像挿入

SBS Note 指のコマンド操作

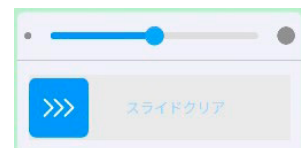
シングルペンで書いた文字や図を下図のように指を使った簡単な操作で操作可能です。



②消しゴム：書いた文字を消せます。



拡大縮小バー：消しゴムの大きさを調整できます。
スライドで全消去：書き込んだものを一括消去します。



③図形：図形やスタンプを挿入することができます。



平面図形：三角形や四角形などを挿入

立体図形：立体的な三角形や四角形などを挿入

スタンプ：スタンプを挿入

スタンプインポート：任意の画像をスタンプとして取込可能

(推奨：解像度 500x500 以下、1MB 以下、画像形式 JPG、JPEG、PNG など)



画像：SBS ノートに画像を挿入することができます。



左下の [開く] をタッチし、

[ローカル] → 電子黒板内に保存済みのデータを選択 → 挿入

[画像挿入] → QR コードが表示 → スマホで QR コードを読み込

→ スマホ画面でカメラ撮影 or 画像を選ぶ → **Submit** →

右図のように表示されるので、挿入を選択すると挿入できます。



SBS Note_③便利な使い方

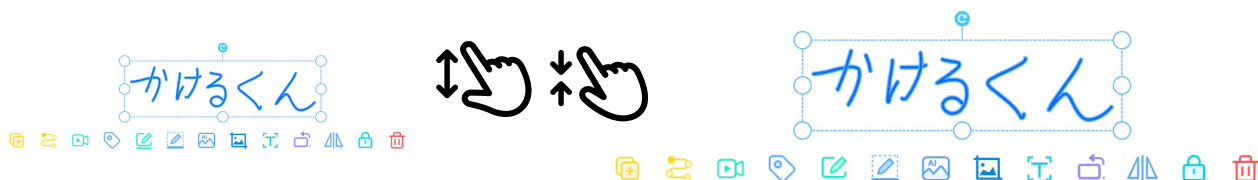
④選択ツール：囲んだところを選択し、自由変形やテキスト化、検索など可能に。



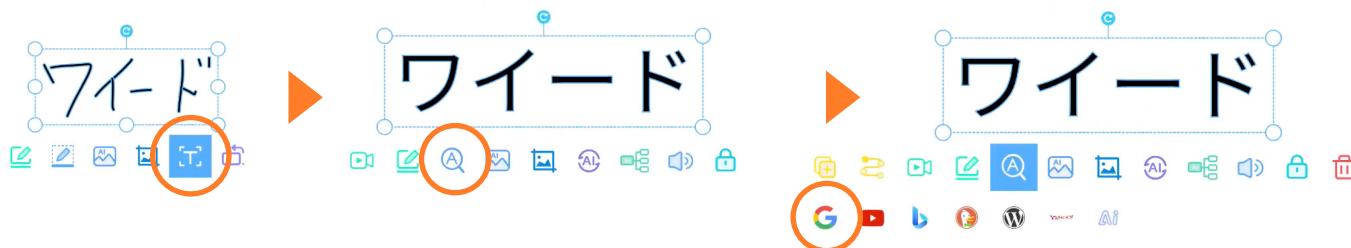
選択

ピンチイン、ピンチアウトで拡大・縮小できます。

移動：選択した対象をタッチしながらスライドさせると移動できます。



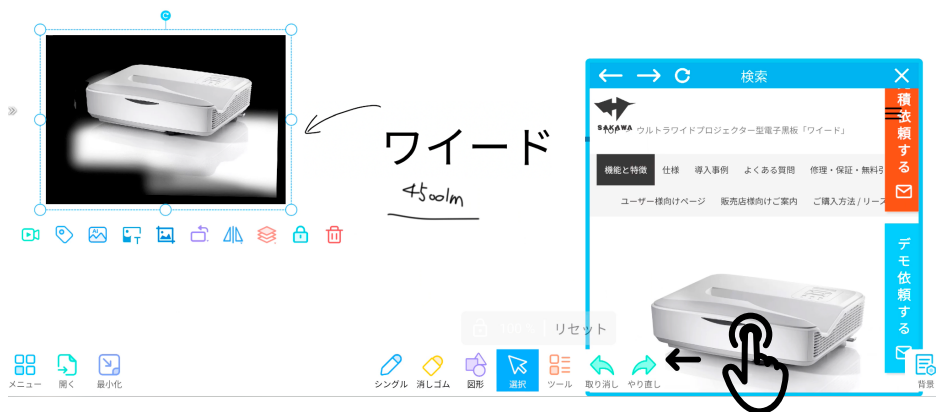
選択した文字をテキスト変換・検索することができます。



POINT



選択した文字をテキスト化すると検索可能になり、ブラウザ上の画像を長押しすると、SBS ノートに貼り付けできます（画像は自由変形可能です）



⑤ツール：以下のツール機能が使用できます。



ツール

定規類： 定規、三角定規、コンパス等が使用可能

リソース：WEB 検索、分割書き込み、カメラアプリ、
タイマー・ストップウォッチ等が使用可能

その他： ランダム数字、天秤等のアプリケーションを使用可能



SBS Note_④保存・共有

⑥**取り消し / やり直し**：直前の操作を取り消す、また取り消した操作をもう一度行う。

⑦**背景**：背景を変更できます



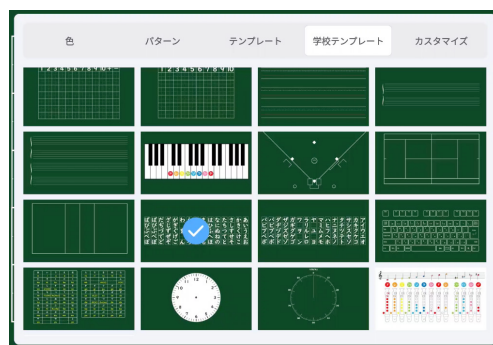
色：単色を指定

パターン：模様の背景

学校テンプレート：学校使用向けの背景

カスタマイズ：オリジナルの画像を設定可能

(推奨サイズ：3840 × 2160)



⑧**ページ切替**：次のページを押すと新しいノートが開きます。前のページにも戻れます。

⑨**メニュー**：保存や共有、設定、終了などはメニューより可能です。



メニュー

保存方法は

- ・クラウド
- ・ローカル



共有方法は

- ・QRシェア
- ・メール



POINT

QRコードを読み込めば、瞬時に共有可能

※QRコードの有効期限は80日です

※クラウド_4桁のコード（英数字）が発行（データの保持期間は80日）

※保存形式はPNG/PDF/IWBから選択できます

※IWB形式…SBS Noteで書いた文字を再度編集することが可能です

⑩**開く**：クラウドやローカルに保存したSBSノートの保存ファイル（PDFやIWB）を開くことが可能



開く

クラウドで保存したファイルを開く方法：

左下[開く]→[クラウド]→保存されたデータを読み出すコード（4桁英数字）を入力→右図の画面が出てくるので、「保存しないで終了」を選択するとクラウド保存したファイルを開けます。

保存方法を選択

☒ PDFファイルとして保存

☐ IWBファイルとして保存

☐ JPG画像として保存

☐ クラウドに保存

保存しないで終了

保存

有線接続 / 入力切替

かけるくんと PC（端末）を有線で接続

1_ 付属の HDMI ケーブルと USB ケーブルをつなぐことで、かけるくんで PC 画面の映像・音声入力、タッチ操作が行えます。

2_Type-C(オルタネートモード対応) であれば 1 本で映像表示、タッチ操作、給電が可能



※HDMI・タッチUSBケーブルは前面+背面の接続組み合わせはできません
前面同士または背面同士で接続を合わせてください

※HDMIケーブル(映像・音声入力)のみでの使用も可能です

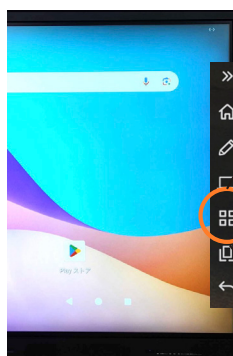
※オルタネートモード対応のUSB Type-Cケーブルは別途購入してください

入力切替方法

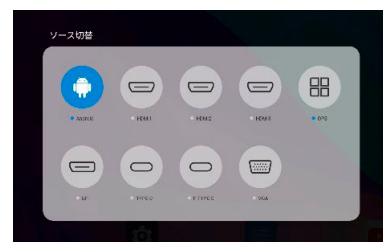
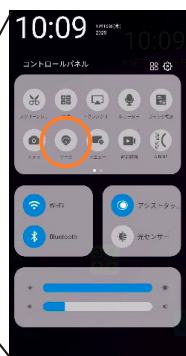
本体前面の [入力切替] ボタンまたは、リモコンの [SOURCE] ボタン、サイドバーの [ソース] アイコンを押すと、入力切替画面が表示されるので、接続した端子に入力を合わせて使用します。



前面ボタン / リモコンボタン



サイドバー / コントロールパネル



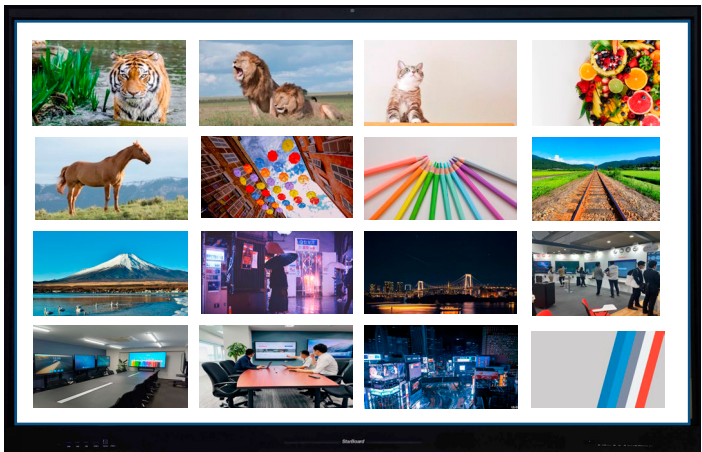
ソース選択画面

無線接続について

無線で色々な端末の画面を簡単に表示

PC やタブレット端末をかけるくに投影することが出来ます。マルチ OS 対応で最大 **16** 画面の投影が可能です（Windows のみ双方向でタッチが可能です）

※アクセスポイントがない場合は電子黒板のポータブルアクセスポイント機能や Miracast 機能にて無線投影する事が可能



投影可能な OS

Windows/macOS/ChromeOS
Android/iOS/iPadOS



ミラーリング表示機能（OS ごとにできること）

使用端末		PC			タブレット		
OS		Windows	Chromebook	Mac	Windows	Android	iPad
無線接続		画面投影 + タッチ操作	画面投影		画面投影 + タッチ操作	画面投影	
有線接続	HDMI + USB	画面投影 + タッチ操作			画面投影 + タッチ操作	画面投影	
	TypeC	画面投影 + タッチ操作 + 給電			画面投影 + タッチ操作 + 給電		画面投影 + 給電

※USB Type-Cはオルタネートモード対応のケーブルをご準備ください

無線接続（準備）

無線接続前の確認&準備

1_PC、タブレット端末に EShare Pro アプリをインストールしてください。

<https://eshare.app/>

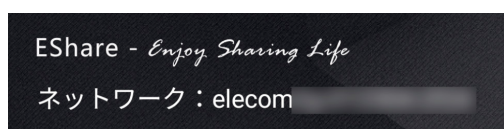


※iOS デバイス (iPhone,iPad) については画面ミラーリング機能で投影します

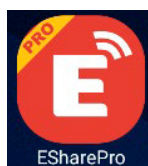
2_ かけるくんと投影する機器を同じ Wi-Fi に接続します。 ※(A) 参照

3_ かけるくんの [デバイス名 (B)] を確認し、ミラーリングを開始します。

(A) Wi-fi情報



(B) デバイス名



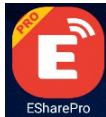
※画面は端末やバージョンにより異なる場合があります。

※※デバイス名は任意の名前に変更可能です

無線接続（設定）

Eshare アプリ _ ミラーリング設定

ESharePro



アプリを開いて右下の設定



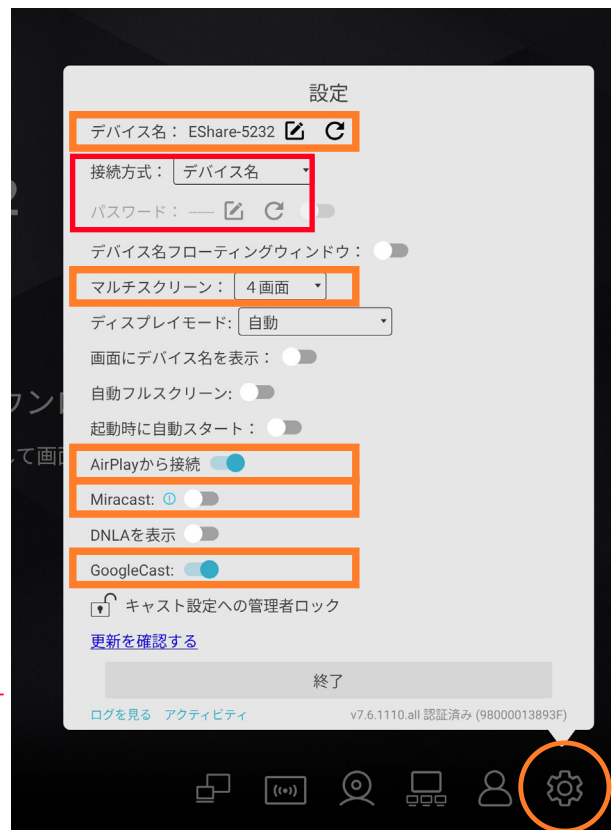
をタップします。

デバイス名を変更できる
例：「1年1組」「音楽室」...等

マルチスクリーン
最大投影画面数を選択できる
4画面 9画面 16画面...等

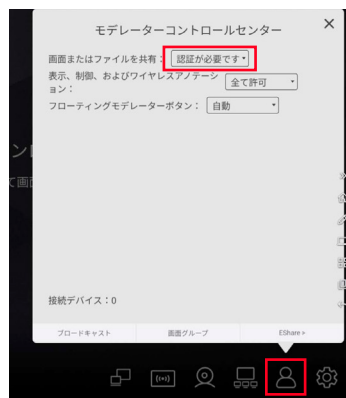
AirPlay から接続→ONにする
Miracast → ONにする
Googlecast → ONにする

※接続方式を「デバイス名」かピンコード方式に設定できます



電子黒板側で画面投映の「許可」or「拒否」が選択可能になる設定

ESharePro アプリを開いて右下の人のアイコンをタッチ→画面またはファイルを共有→
「認証が必要です」を選択



無線接続 (Windows・ChromeOS)

Windows の無線接続方法



Miracast 機能を使う

- ①キーボードの「Windows キー + K キー」を押してキャスト画面を表示する
- ②投影したい電子黒板を選択するとミラーリング開始
- ③「このデバイスからのマウス、キーボード、タッチ、ペン入力を許可する」にチェックを入れる
と電子黒板上でタッチ操作が可能
- ④切断を選択し、画面投影を終了



※Miracast 機能のみ 同一ネットワークでなくても投影可能



方法 2 : ESharePro を使う

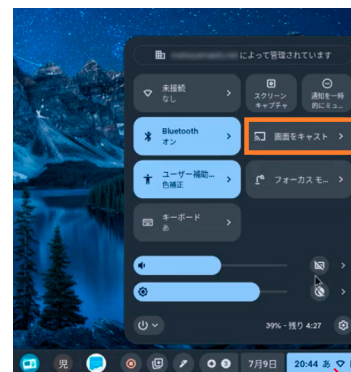
電子黒板のデバイス名を選択してミラーリングを開始

ChromeOS の無線接続方法

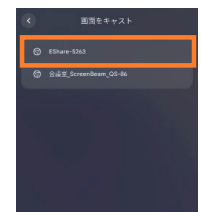
Google cast 機能を使う

- ①タスクトレイ※を開く
- ②「画面をキャスト」を選択しキャスト画面を表示
- ③投影したい電子黒板を選択する
- ④『キャストを停止』を選択し、画面投影が終了

※ 画面右下の時計や Wi-Fi アイコンなどが並ぶエリア



タスクトレイ



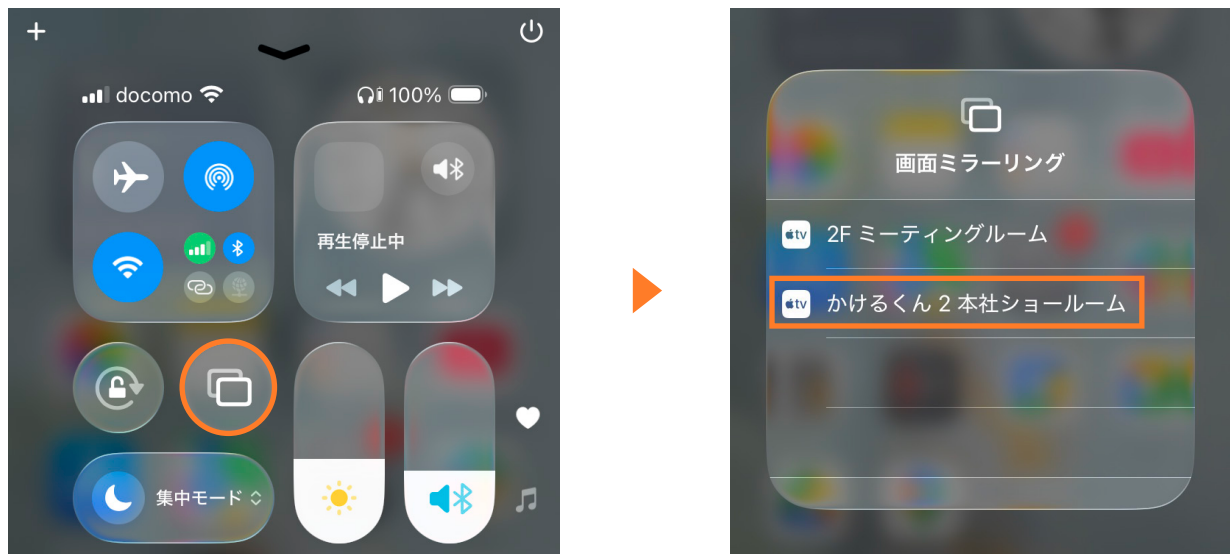
方法 2 : ESharePro を使う

電子黒板のデバイス名を選択してミラーリングを開始

無線接続（Mac / iOS・Android）

MacBook / iOS の無線接続方法

- ①MacBook/ iPhone/ iPad のコントロールセンターを開き、一覧にある『画面ミラーリング』をタッチ→投影したい電子黒板をタッチ

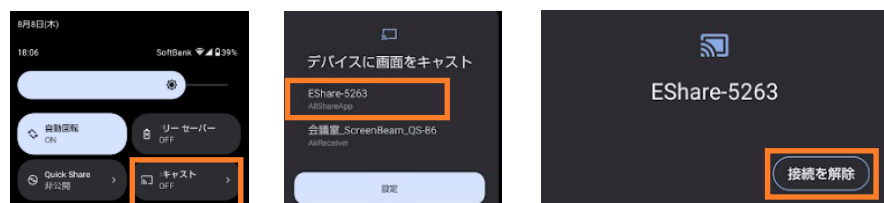


- ②終了する場合は、接続中の電子黒板を選択し、『ミラーリングを停止』をタッチ

Android の無線接続方法

方法 1：キャスト機能を使う

- ①コントロールパネルの『キャスト』を選択。機種によっては「Smart View」「マルチスクリーン」「ミラーリング」など名前が異なる
- ②接続したい電子黒板のデバイス名を選択後、画面が電子黒板へ投影される
- ③『接続を解除』を選択すると、画面投影が終了



方法 2：ESharePro を使う

電子黒板のデバイス名を選択してミラーリングを開始

ファイル管理

ファイル管理方法（コピー・移動・削除）

USB メモリーに保存した資料や電子黒板に保存したデータを開くことができます。
内蔵アプリの「ファイル管理」にて行えます。

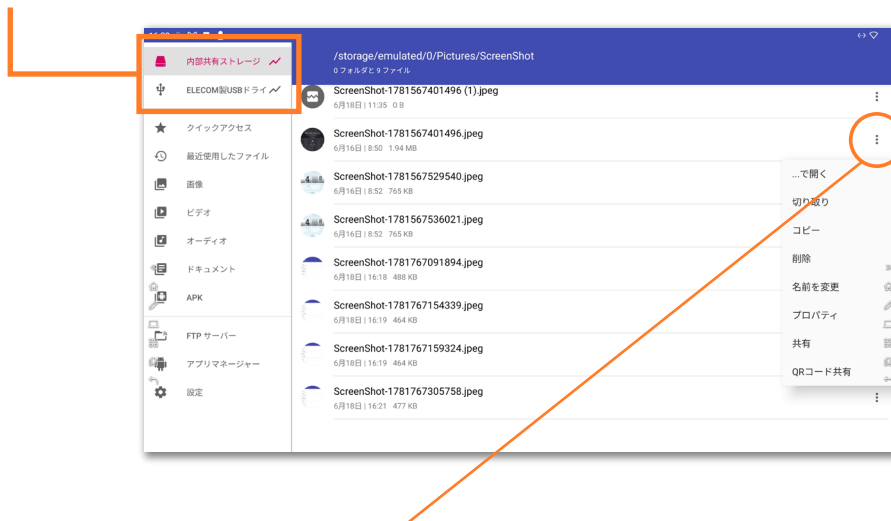


ファイル管理

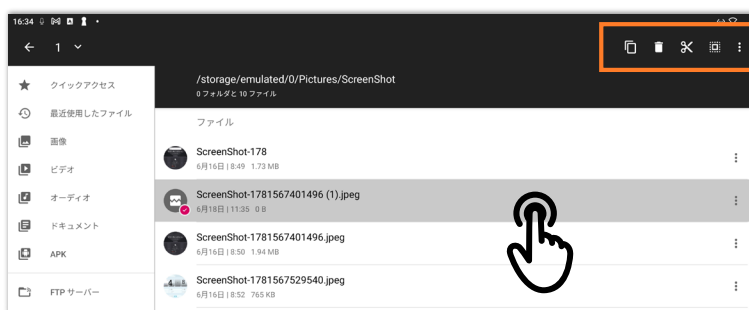
※ファイルをタッチすることで開きます。その際にアプリ選択画面が表示される場合はアプリを選択しアプリを開いてください

内部共有ストレージ：本体ストレージです。

USB ドライブ：外部ストレージです。 ※USB メモリーを取り出す際は、そのまま抜いてください



ファイル名の右端にある縦三点リーダー（：）または、ファイルを長押しすることで下記の機能が使用できます。



-  選択されたファイルがコピーされます。
-  選択されたファイルが削除されます。
-  選択されたファイルが切り取られます。
-  選択されたファイルを全選択解除します。

コピー 0 ファイル
タと 1 ファイル

キャンセル

貼り付け

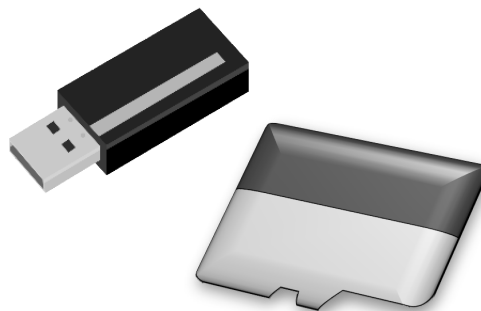
※切り取り/コピーを行った場合、『貼り付け』ボタンを
タッチすることで現在開いているページへ貼り付けます。

ファイル管理

USB メモリー、microSD カード使用条件

1_ ファイル形式

メディア	フォーマット
Picture	JPEG,BMP,PNG,GIF,他
Movie	MPEG4, Divx,他
Music	WMA,MP3,他
Text	TXT,LOG 他
Office	WORD,PPT,EXCEL,PDF 他



(2) 記録媒体

USB メモリー (USB フラッシュメモリー／USB ハードディスク／USB メモリカードリーダー)
microSD カード

(3) 記録媒体フォーマット

FAT (R/W) ／ FAT32 (R/W) ／ exFAT (R/W)

※NTFS には対応しておりません

※パスワード機能付きの USB メモリーには対応しておりません

(4) ファイルサイズ (1 ファイルサイズ)

FAT : 2GB 以下

FAT32 : 4GB 以下

(5) パーティションマップ形式

MBR (容量制限 2TB)

※GPT (GUID) には対応しておりません

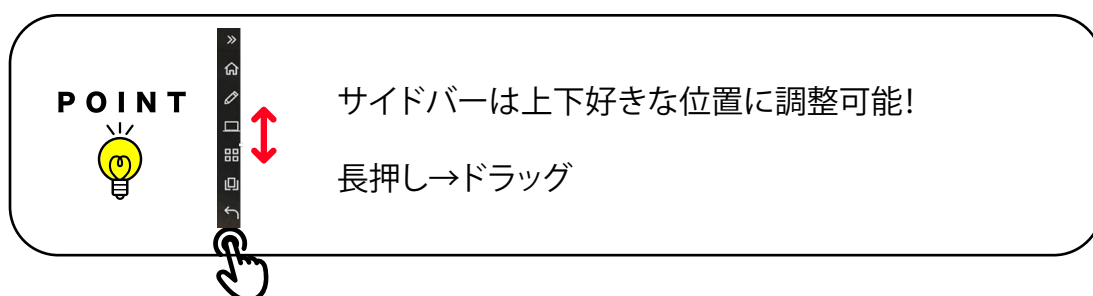
コントロールパネル

コントロールパネルはよく使う機能・アプリにクイックアクセス

前面ボタン・リモコンのメニューボタンまたは、サイドバーの  アイコンをタッチすると、
↓図のコントロールパネルが開き、画面内に下記のツール一覧が表示されます。



画面の明るさを調節や、音量の調整



セキュリティ / 権限設定

イタズラ防止やセキュリティ対策として様々なロックを設定可能



①USB メモリロック

USB メモリを挿しても認識しない&使用不可にする設定

②アプリインストールロック

インストールの際にロックがかかる設定

③アプリケーション起動ロック

特定のアプリを起動する際にパスワードを必要にする設定

④ソースロック

入力切替をする際にパスワードを必要にする設定

⑤ウェルカムロック

電子黒板の立ち上げ時にパスワードを必要にする設定

⑥リモコンロック

リモコン内の「LOCK」ボタンを押すと、タッチ・ボタン操作がロック



カスタムボタン登録

カスタムボタンに任意の機能をショートカット登録できます



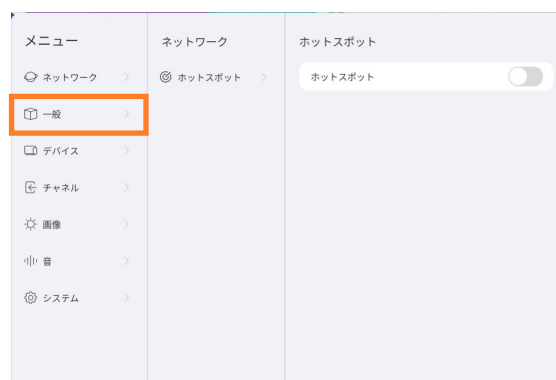
1_ メニューアプリを起動



一般→カスタムで任意の機能を登録

SKW モードにしたい場合

画面ロックにしたい場合



サイドボタン登録

サイドボタンのペンボタンをカスタムできます

お好みに合わせてアプリをお選びください



ホワイトボードマーカーをよく使う場合は、
SKW アプリを登録します

メニューアプリを起動→

一般→コメントモード→SKW モード



電子ペンをよく使う場合は、
SBS ノートを登録します

メニューアプリを起動→

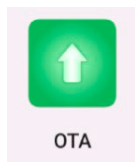
一般→コメントモード→クラシックモード



アップデート（OTA 更新）

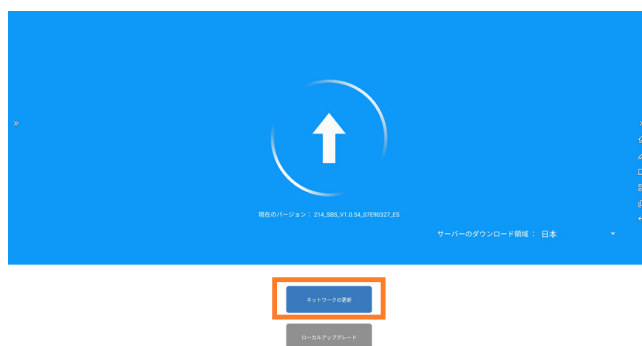
OTA 更新

1_ ホーム画面より上にスワイプし、



「OTA」アプリを開きます。

2_ 「ネットワークの更新」をタッチし、ネットワーク経由でかけるくんに最新のバージョンに更新します。

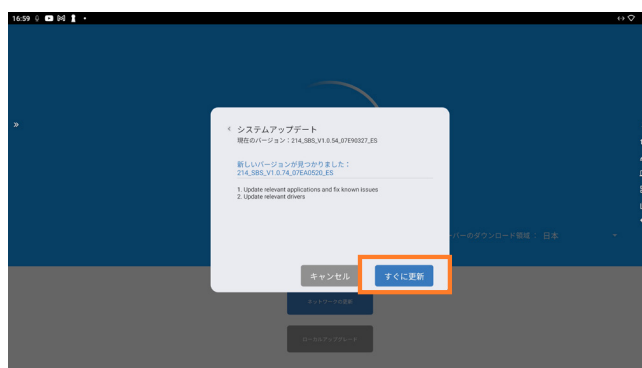


3_ 「すぐに更新」をタッチ

更新画面が表示されますのでインストールを行います

※インストールが完了すると電子黒板が再起動します

※インストール中は電源を切ったり途中で操作を行わないでください



【最新バージョンの場合】

以下が表示される場合は、既に最新のバージョンです。

すでに最新バージョンであり、更新する必要はありません

メンテナンス

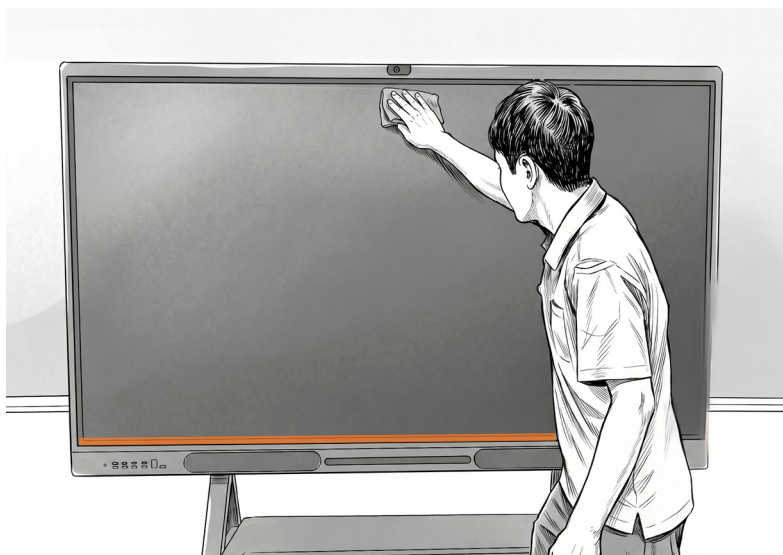
定期的にご確認ください

・液晶ガラスは柔らかい布・マイクロファイバークロス等で優しく拭きます。汚れがひどい場合は、クロスに水を含ませ固く絞ってから拭き取り、最後に乾拭きをしてください。

※電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてから作業してください。

※液晶画面周囲の縁部分はセンサー部のため、水拭き厳禁です。

・液晶の縁（タッチセンサー）は、ホコリやホワイトボードマーカークラスが溜まりやすいので、柔らかい布・マイクロファイバークロス等で拭いてください（下図オレンジの箇所）



・スタンドや壁掛け金具にぐらつきがないか確認いただき、ネジは定期的に締め直してください。

トラブルシューティング

本製品に不具合が生じた場合は、まずは以下をご確認ください

内容	想定原因	対処方法
画面が表示されない	ケーブルが正しく接続されていない。	正しく接続してください。
	接続端子が損傷している。	修理もしくは交換してください。
	ケーブルが断線している。	修理もしくは交換してください。
	ソース選択が間違っている。	正しいソースを選択してください。
	パソコンのアイコンが表示されない。	PC の画面設定で『複製』に設定されているか確認してください。
音が出ない	ケーブルが正しく接続されていない。	正しく接続してください。
	接続端子が損傷している。	修理もしくは交換してください。
	ケーブルが断線している。	修理もしくは交換してください。
	PC からの音が出ない。	サウンド設定で接続機器を設定しているか確認してください。
	ボリュームが小さく設定されている。	ボリュームの設定を変更してください。
	ミュート（消音）になっている。	ミュートを解除してください。
意図しない位置に タッチ入力されてしまう	袖や肘などがセンサーに影響している。	袖や肘などを画面から離してタッチしてください。
	タッチエリア内にシールやクリップなどの異物がある。	異物を取り除いてください。
マルチタッチ出来ない	PC の OS がマルチタッチ非対応。	Windows7 以降の OS がインストールされた PC を用意してください。
	ご使用のアプリケーションが非対応。	マルチタッチに対応したアプリケーションを使用してください。
画像や音が乱れる	外部機器のノイズが影響している。	外部機器の電源を切るか、本製品から離してください。
	電源からのノイズが影響している。	別系統の電源コンセントに接続してください。
リモコンが使えない	電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
	赤外線発光部または受光部が汚れている。	赤外線発光部または受光部を清掃してください。
	本製品とリモコンの間に障害物がある。	障害物を避けるか、障害物を取り除いてください。
	電池の取り付けの向きが間違っている。	リモコンの電池装着部の表示を確認し、正しい向きで取り付けてください。

トラブルシューティング

パスワードを忘れた	起動時パスワードを忘れた。	販売店又は弊社へお問い合わせください
	プライバシー管理パスワードを忘れた。	販売店又は弊社へお問い合わせください。
ネットワークに接続しているのに使用できない	QR コードが取得できない。	ネットワークのセキュリティの確認をネットワーク管理者に依頼してください。
	クラウド保存ができない。	ネットワークのセキュリティの確認をネットワーク管理者に依頼してください。
	時刻が同期できない。	ネットワークのセキュリティの確認をネットワーク管理者に依頼してください。
	アプリストアが読み込めない。	ネットワークのセキュリティの確認をネットワーク管理者に依頼してください。
	画面共有ができない。	アクセスポイントの設定の確認をネットワーク管理者に依頼してください。
タッチが効かない	フリーズしている。	前面の POWER ボタンで ON/OFF を行い再起動してください。

よくある質問にお答えします

Q & A

Q オススメのマーカーはありますか？

A. KOKUYO 製直液カートリッジ式ホワイトボード用マーカー「ヨクミエール」がオススメです。くっきり見やすい濃いインクを採用しており、見やすい文字が書けてキレイに消えます。

Q お手入れはどうすればいいですか？

A. 液晶ガラスは柔らかいマイクロファイバークロス等で優しく拭きます。汚れがひどい場合は、クロスに水を含ませ固く絞ってから拭き取り、最後に乾拭きをしてください。

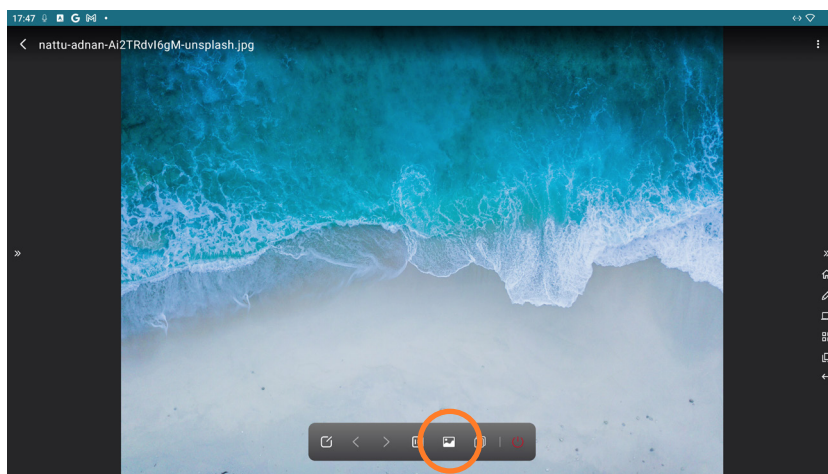
※電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてから作業してください。

※液晶画面周囲の縁部分はセンサー部のため、水拭き厳禁です。

スタンドや壁掛け金具のネジは定期的に絞め直してください。

Q ホーム画面の壁紙を変更するには？

A. ファイル管理アプリを開き、画像または Picture フォルダを開き、壁紙に設定したい画像をタッチし開きます。下記の画像の丸で囲んだ背景アイコンをクリックすると壁紙に設定可能です。



仕 様

[TV-TEYL75J14B6WSKW]

型番		TE-YL-75
設置方向		横置き
液晶パネル	画面サイズ	75V 型ワイド (対角 1,893mm)
	バックライト	LED
	最大解像度	3,840×2,160 ピクセル
	最大表示色	約 10.7 億色
	画素ピッチ	水平 0.429×垂直 0.429 (mm)
	輝度 (標準値) (※1)	500 cd/m ²
	コントラスト比 (標準値)	1200:1
	視野角	左右 178° / 上下 178°
	表示画面サイズ	横 1,651×縦 929 (mm)
タッチパネル	応答速度	8ms
	設置方式	フレーム組込型
	検出方式	赤外線遮断検出方式
	PC 接続端子	USB Type-B , USB Type-C
	電源供給	USB 給電
	タッチ操作	最大 20 点マルチタッチ
	タッチ操作可能デバイス	指, スタイラスペンなど
	保護ガラス	厚さ 3.2mm
ビデオ信号方式		NTSC, PAL, SECAM
CPU / GPU		A73x4+ A53x4 2.28GHz / G52x8
RAM / ストレージ		8GB/128GB
搭載 OS		Android14.0
コンピュータ 入力解像度		1024*768/1280*720/1280*960/1280*1024/1360*768/1440*900/ 1600*1200/1920*1080/3840*2160 (*2)
入力端子		HDMI×3, DisplayPort×1, VGA+AUDIO×1, USB Type-A×6, USB Type-B×3, USB Type-C×2(※4) RS232×1, microSD カード×1, OPS 端子×1
出力端子		HDMI OUT×1, S/PDIF(コアキシャル)×1, 3.5mm イヤホンジャック×1
内蔵マイク/ カメラ		マイク：8 アレイマイク / カメラ：4800 万画素カメラ
ネットワーク		Wi-Fi(IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax)×1, RJ45 IN 1000BASE×1, RJ45 OUT 1000BASE×1, Bluetooth5.0×1
スピーカー出力		20W+20W+20W サブウーファー
設置		4 点留め (ピッチ幅 600mm×高さ 400mm)
電源		AC100～240V 50/60Hz
消費電力	スタンバイ時	最大 1W
	通常時	最大 310W (オプション未装着時)
周囲条件	使用温度範囲	0～40℃
	使用湿度範囲	20～80%RH (結露しないこと)
外形寸法 (※3)		幅 1,700×高さ 1,068×奥行 85 (mm) (突起物を除く)
質量 (※3)		約 53±2kg

※1 輝度は設定により変化し、経年により劣化します。

※2 4K 映像を表示する場合は、HDMI1.4 以降に対応したケーブルをご使用ください。

※3 製造による個体差や温度湿度などの環境により、誤差が生じる場合があります。

※4 PowerDelivery (急速充電) 対応背面、前面端子での同時 PD 出力は不可。

※上記仕様は、改良により予告なく変更することがあります。

【商標・登録商標】

Windows 及びそのロゴは、米国 Microsoft Corporation.の米国およびその他の国における登録商標です。

ChromeOS、Android およびそのロゴは、Google inc.の商標または登録商標です。

iOS、iPadOS、macOS およびそのロゴは、米国および他の国々で登録された Apple inc.の商標です。

その他の会社名および製品名は各社の商標・登録商標です。



<https://www.sakawa.net>

